

九条だより

第175号

北広島九条の会 2022・07・01 発行
事務局 梁川彰博 (ヤガワ アキヒロ)
TEL・FAX 375-9600
メール kitahiro-9jounokai@live.jp
ホームページ www.kitahiro9.org

7月例会のお知らせ

7月7日(木) 開場 18時 開会 18時30分

北海道自治労会館 5F (札幌市北区北6条西7丁目)

「盧溝橋事件から85年 第37回 7.7 平和集会」

講師 きよすえ 清末 あいさ 愛砂さん 室蘭工業大学大学院教授

ロシアによるウクライナ侵攻と日本国憲法

—— “憲法9条は無力なのか”

資料代 500円 学生 300円

6月例会中止のお詫び

6月12日(日)に「今、改めて日中戦争を考える」と題して本庄十喜さん(北海道教育大学准教授)の講演の予定でしたが、本庄先生の娘さんが濃厚接触者となったため、中止のやむなきに至りました。連絡が行き届かず、当日は5人の方のご足労をいただきました。心からお詫びいたします。9月に改めて本庄先生の講演会を開くことにします。日時は次号の「九条だより」でお知らせします。

「政治を変える」、新しい「市民の政治」を。

いよいよ参議院選挙が始まりました。全国32の一人区での「野党共闘」は長野、岩手、宮城など12県で成立しました。

市民連合中央は、政治を変えるには「これしかない」、大義は「野党共闘にあり」をかかげて、参議院での改憲勢力3分の2を許さないために英知を結集しましょう、と訴えています。

参院選 6月23日から「期日前投票」ができます。

投票は2回です。最初は「選挙区」、次が「比例代表」です。

6月22日公示 7月10日投票。

物価はどんどん上がり、賃金と年金はカットされる。

「大軍拡」をすすめる岸田・自民公明政権に審判を!

平和を求める世論は生きている！

「憲法記念日」5月3日付朝日新聞の世論調査による。

「憲法9条は変えない方がよい」59%、「変える方がよい」33%をはるかに上回っています。安全保障で重要なのは「非軍事」73%と圧倒的で、「軍事」はわずか19%にしかすぎません。専守防衛の「維持」が68%、非核三原則の「維持」が77%にのぼり、平和を求める世論は大きく広がっています。

いまだから「憲法9条守れ」の声を上げていきましょう。

6兆円の「大軍拡」、いまでも軍事費は世界6番目なのです。一人当たりの負担は、年4.8万円、一カ月4千円にのぼります。もしこれだけのお金があれば教育費はすべて無料にすることができます。大学・院の学費3,3兆円、専門学校と高校の学費1,3兆円、小中学校の給食と教材費6千5百億。

この25年で、実質賃金は88%に下がりました、フランスやイギリスは130%です。その一方で物価が上がっている「世界でも珍しい」国が日本です。

6月19日付毎日新聞の世論調査。岸田内閣支持率が5%減の48%、不支持は7%増の44%とほぼ拮抗してきました。物価対策を「評価しない」は62%にもものぼりました。岸田首相は、アメリカとの間で「軍事費の倍増」を確約しましたが、これはどこかおかしいです。国民に説明するのが先ではないですか、どうしてアメリカが先なのでしょう。それに軍事費をこんなにも増やしていったいどうするのでしょうか。「軍事対軍事」では、外交はできません。

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

ロシア・プーチンはいますぐウクライナ侵略をやめろ！

国連憲章と国際人道法のもとでこそ、国際社会が力を合わせて

ロシア軍の即時撤退を。

プーチンの蛮行が続いています。「軍事対軍事」でなく、国連を中心とした世界の圧倒的な包囲網をさらに強めていきましょう。

いま日本では、この時とばかり自民・公明+維新の与党議員が、「憲法9条では何もできない」「憲法に緊急事態条項」を追加せよ、防衛予算をGDP1%から2%へ増やせ、「反撃能力と名を変えた敵基地攻撃能力」の保有、と声高に叫んでいます。「大軍拡」では何も解決できないのは、明らかです。国連憲章の立場に立つてこそ、解決は可能です。

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

新型コロナの感染は、まだまだ安心できません。

ワクチンの接種（ブースター）をすすめるなどなりゆきまかせにせず、PCR検査を徹底し、医療、暮らしを含めた「命を守るパッケージ」をすすめるべきです。